

こどもの健康のために

問 保健センター ☎ 0566-76-1133

◎保健センター事業（乳幼児編）

| 事業名 | 内容 | 実施日 | 場所 | 持ち物 |
|------------------------------------|--|----------------------------|-------------------|---|
| 1 新生児聴覚検査 | 母子健康手帳交付時にお渡しした「新生児聴覚検査受診票」を医療機関へ提出してください。保険診療で実施した場合は対象外です。県外受診分は、保健センターへ後日申請していただくと、検査にかかった費用を限度額の範囲内で助成します。※1 | なるべく生後7日ごろまでに受診してください。 | 各医療機関※2 | 母子健康手帳、新生児聴覚検査受診票 |
| 2 1か月児健康診査 | 母子健康手帳交付時にお渡しした「第1回乳児健康診査受診票」を医療機関へ提出してください。県外受診分は、保健センターへ後日申請していただくと、健診にかかった費用を限度額の範囲内で助成します。※1 | なるべく生後1か月ごろに受診してください。 | 各医療機関※2 | 母子健康手帳、第1回乳児健康診査受診票※3 |
| 3 4か月児健康診査 (3か月半～6か月未満児) | <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの成長発達を知るうえで、とても大切な健診です。 ●集団の話、身体計測、診察、個別相談 | おおむね毎週水曜日 (個人通知します) | 保健センター | 母子健康手帳、おたすね表、バスタオル、アンケート、お子さんの身のまわりの物 |
| 4 6か月～10か月児健康診査 (6か月～10か月児) | 母子健康手帳交付時にお渡しした「第2回乳児健康診査受診票」を医療機関へ提出してください。県外受診分は、保健センターへ後日申請していただくと、健診にかかった費用を限度額の範囲内で助成します。※1 | なるべく生後6か月～10か月ごろに受診してください。 | 各医療機関※2 | 母子健康手帳、第2回乳児健康診査受診票※3 |
| 5 1歳6か月児健康診査 (1歳6か月～2歳未満児) | <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの成長発達を知るうえで、とても大切な健診です。 ●集団の話、問診、歯科健診、身体計測、診察、フッ化物塗布(希望者のみ)、個別相談 | おおむね毎週金曜日 (個人通知します) | 保健センター | 母子健康手帳、おたすね表、バスタオル、歯ブラシ(フッ化物塗布をご希望の場合) |
| 6 2歳児の歯科健診とフッ化物塗布 (2歳～3歳未満児) | 歯科健診、歯科相談、フッ化物塗布(安城市歯科医師会主催事業) 歯ブラシ、歯磨きカレンダーのプレゼント有 | 5月、8月、11月、1月 ※要予約 | 安城市歯科医師会所属の歯科医院※2 | 母子健康手帳、資格確認書、またはマイナ保険証、子ども医療費受給者証 |
| 7 3歳児健康診査 (3歳～4歳未満児) | <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの成長発達を知るうえで、とても大切な健診です。 ●眼科(屈折)検査、集団の話、問診、歯科健診、身体計測、診察、フッ化物塗布(希望者のみ)、個別相談 | おおむね毎週木曜日 (個人通知します) | 保健センター | 母子健康手帳、おたすね表、バスタオル、アンケート3種類、歯ブラシ(フッ化物塗布をご希望の場合) |

※日程などは広報あんじょうまたは安城市公式ウェブサイトにてご確認ください。 ※託児は行っておりません。

※1:安城市に住居登録のある方のみ、ご利用いただけます。他市へ転出された場合は、すみやかに転出先に相談し、交換手続きをしてください。

※2:一部実施していない医療機関があります。あらかじめご確認ください。

※3:医療機関によって持ち物が異なる場合がありますので、あらかじめご確認の上受診してください。

産前産後の家事・育児支援



問 こども課 こども家庭係 ☎ 0566-71-2272

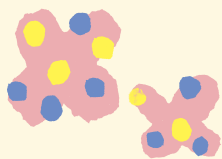
出産前後で支援が必要な家庭に支援員を派遣し、母親に代わって調理、衣類の洗濯、住居の掃除、生活必需品の買い物、おむつ交換、もく浴介助などの家事・育児を行います。

- 支援内容
 - 利用期間** 出産予定日2か月前から出産後6か月以内で40日を限度とする。ただし、土曜日・日曜日、祝日、年末年始は除く。
 - 利用時間** 1日3時間以内
 - 支援内容** 調理、衣類の洗濯、住居の掃除、生活必需品の買い物、おむつ交換、もく浴介助など
 - 利用料金** 1時間につき1,000円(生活保護世帯、市民税非課税世帯などは免除)
 - その他** 対象となる家庭、利用申し込みなど詳細については、市公式ウェブサイトをご覧ください。

こどもたち、ご家族に 安心と元気を



- 小児一般外来
- アレルギー
- 予防接種
- 発達・健診
- 夜尿症
- 頭のかたち
- 小児の睡眠



のむらこどもクリニック

NOMURA CHILDREN CLINIC

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 8:30~11:30 | ● | ● | ● | ● | ● | ◎ | / |
| 14:30~15:30 | ▲ | ▲ | / | ▲ | ★ | / | / |
| 16:00~18:00 | ● | ● | / | ● | ● | / | / |

▲月曜日：乳児健診 火、木曜日：予防接種 ★専門外来 ◎土曜日：8:30~12:00
 休診日 水曜日午後、土曜日午後 日曜日、祝日、第3水曜日

☎0566-99-0808

〒444-1154 安城市桜井町城向3-5-17(アピタ安城南店正面)

ホームページ



初診OK!
 当日診療予約

 24時間予約OK!
 予防接種・乳児健診



!! 働くお父さん・お母さんを応援します !!

病児・病後児保育 nanoha



nanoha
 病児保育室

当院では、病児または病後児で集団保育が困難なお子さまを一時的にお預かりする「病児・病後児保育」を実施しています。



【保育時間】月、火、木、金曜日 7:45~18:00 水、土曜日 7:45~12:00

☎0566-99-8006

ホームページ



登録・予約
 はこちら





予防接種



保健センター



0566-76-1133

予防接種とは、病気に対する免疫をつけたり、免疫を強くしたりするために、ワクチンを接種することをいいます。接種した本人が病気にかからないようにすること、また、感染により社会に病気がまん延してしまうのを防ぐことを主な目的としています。また、病気にかかったとしても、予防接種を受けていれば重症化を防げる場合があります。副作用や各ワクチンの接種時期などを考慮して、早めにスケジュールを立てましょう。

◎ワクチンの種類と予防接種の間隔



- 生ワクチン:ウイルスや細菌の病原性を弱めてつくったワクチンです。その病気にかかったときとほぼ同じ仕組みで免疫力がつきます。そのため、まれにその病気と同じ症状が現れることがあります。
 - 不活化ワクチン:ウイルスや細菌を殺し、免疫をつくるのに必要な成分を取り出して病原性を無くしてつくったワクチンです。生ワクチンに比べて免疫力がつきにくいので、数回の追加接種が必要です。
- ※同じ種類のワクチンを接種する場合において、種類の間隔に決まりがある場合はそれに従ってください。

◎乳幼児期に受ける定期予防接種一覧

生

生ワクチン

不活化

不活化ワクチン

公費負担により無料で接種することができますので、医療機関に相談して予防接種を受けましょう。

| ワクチン名 | 接種間隔・接種回数 | 対象年齢(標準的な接種時期※1) |
|---------------------------------|-----------------------------------|--|
| 不活化 B型肝炎 | 27日以上の間隔で2回、1回目から139日以上あけて1回(全3回) | 1歳未満 [生後2か月以上9か月未満] |
| 生 ロタウイルス※2 (飲むワクチン) | ロタリックス(1価) | 27日以上の間隔で2回 出生6週～24週未満 [1回目は出生14週6日までの接種を推奨] |
| | ロタテック(5価) | 27日以上の間隔で3回 出生6週～32週未満 [1回目は出生14週6日までの接種を推奨] |
| 不活化 小児用肺炎球菌※3 | 初回 | 27日以上の間隔で3回 生後2か月～5歳未満 [初回:生後2か月～7か月未満] |
| | 追加 | 初回終了後、60日以上あけて、1歳以上に1回 [追加:1歳～1歳3か月未満] |
| 不活化 5種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ) | 1期初回 | 20日以上の間隔で3回 生後2か月～7歳6か月未満 [初回:生後2か月～7か月未満] |
| | 1期追加 | 1期初回終了後、6か月あけて1回 [追加:初回終了後、6か月～1年6か月後] |
| 生 BCG | 1回 | 1歳未満 [生後5か月～8か月未満] |
| 生 MR(麻しん風しん混合) | 1期 | 1回 1歳～2歳未満 |
| | 2期 | 1回 5歳～7歳未満で小学校入学前1年間 |
| 生 水痘(水ぼうそう) | 6か月～12か月の間隔で2回 | 1歳～3歳未満 [1回目は1歳～1歳3か月未満] |
| 不活化 日本脳炎 | 1期初回 | 6日以上の間隔で2回 生後6か月～7歳6か月未満 [初回:3歳～4歳未満] |
| | 1期追加 | 1期初回の2回目からおおむね1年あけて1回 [追加:4歳～5歳未満] |
| | 2期 | 1回 9歳～13歳未満[9歳～10歳未満] |

※1 標準的な接種年齢を過ぎてしまう場合は、医療機関にご相談ください。

※2 ロタリックス(1価)とロタテック(5価)という2種類のワクチンがあり、どちらか一方のワクチンを選択して接種します。詳しくは医療機関にお問い合わせください。

※3 生後2か月～7か月未満に初回接種した場合です。接種開始時期によって、接種回数が異なります。



市公式ウェブサイト、定期予防接種のお知らせの時期や実施場所などを紹介しています。

●本市では、インフルエンザやおたふくかぜの任意予防接種における費用を一部助成する事業を実施しています。



◎予防接種のポイント

ワクチンは、種類ごとに接種できる時期や推奨期間が決められています。また、生ワクチンか不活化ワクチンかによって、次の予防接種までに必要な間隔も異なります。そのため、事前にしっかり調べてスケジュールを組み立てましょう。また、こどもの体調や周囲の感染症発生状況も考慮しましょう。詳しくは、お近くの医療機関や保健所などにご相談ください。予防接種を受けたことは将来、その病気に対して免疫があることを示す大事な記録となります。母子健康手帳は大切にしておきましょう。

POINT 1

◎当日はここをチェック

- こどもの体調はよいか、熱があったり、ふだんと変わったところはないかなどを確認しましょう。
- 心配なことがあるときは、医師に相談しましょう。質問をメモしておくとなんか伝わりやすくなります。
- 母子健康手帳は必ず持って行きましょう。

POINT 2

◎ワクチンを接種するときは

- スムーズに接種できるように、小さなこどもはしっかりと抱っこしてあげてください。親がリラックスすると、こどもも安心します。
- 注射で泣くこどもは多いもの。大切な予防接種が苦手にならないように、頑張ったことをほめてあげるなど、親の態度や工夫がカギです。

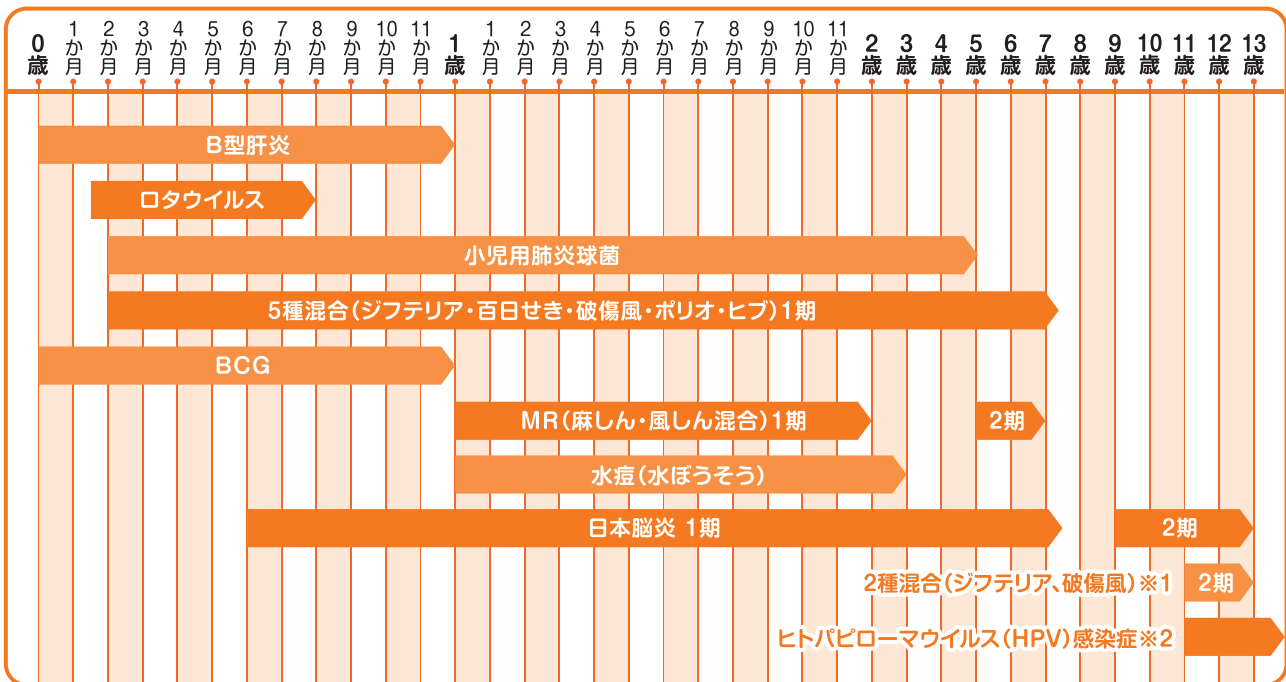
POINT 3

◎接種後の注意

- 接種後30分くらいは、体調に変化があってもすぐ対応してもらえるように、医療機関の中でこどもの様子を見て過ごすか、すぐに医師と連絡がとれるようにしておいてください。この間に急な体的変化が起こることがあります。
- 帰宅後もはげしく体を動かすようなことはさせず、接種箇所を清潔に保ってあげましょう。
- お風呂には入れてもかまいませんが、接種箇所をこすらないでください。

◎予防接種の接種可能時期

※標準的な接種時期を過ぎてしまう場合は、医療機関にご相談ください。



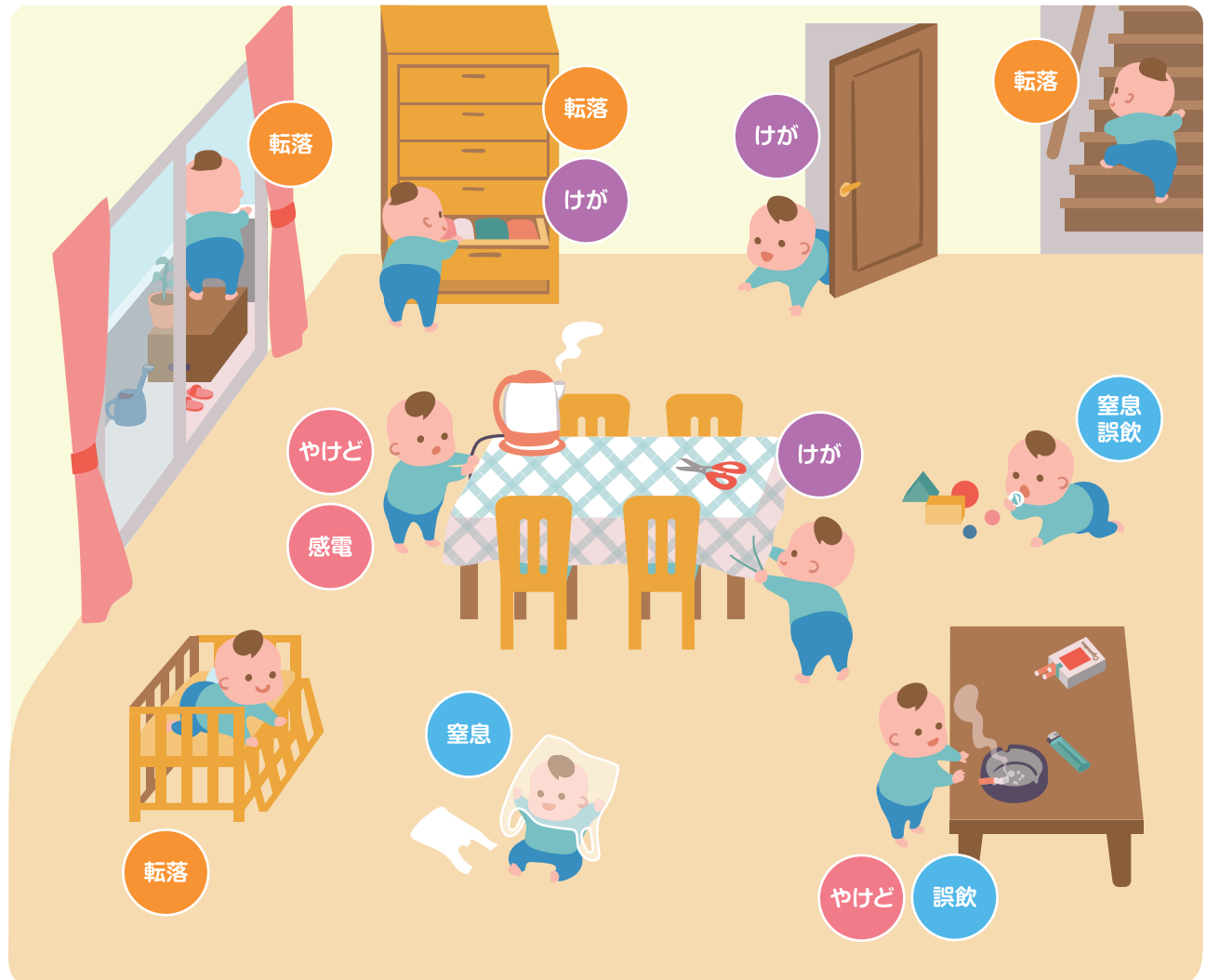
標準的な接種時期に、保健センターから接種券を送付します。安城市外から転入されたお子さんは、「予防接種歴届出書」の提出が必要です。安城市外に転出された場合、安城市の接種券は使用できません。転出先の市区町村にご相談ください。

※1 2種混合(ジフテリア・破傷風)2期予防接種は、5種混合、4種混合または3種混合予防接種1期のあとに受ける予防接種です。

※2 安城市外から転入された中学1年生から高校1年生の女子で、HPVワクチンを希望される方は保健センターにご相談ください。

● 起こりやすい事故・危険箇所チェック

おうちで起こるこどもの事故を防ぐため、危険箇所を確認しておきましょう。



出典：こども家庭庁 こどもの事故防止ハンドブックについて <https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/handbook>をもとに作成

◎事故の種類

転落

- こどもだけでベランダに出ないようにする
- ベランダに植木鉢、椅子など踏み台になるものをおかない
- エアコンの室外機は手すりから60cm以上離して設置するか、上からつるす
- 窓の近くにソファやベッドなど踏み台になるものをおかない
- ベビーベッドは常に柵を上げて使用する
- 階段や玄関の段差にはベビーゲートなどを設置し、チャイルドロックをかける
- ソファで寝かせないようにする

やけど・感電

- 高温の飲み物をテーブルに置くときは中央に置き、またこどもを抱っこしたまま飲まないようにする
- ウォーターサーバーの熱湯によるやけどに注意
チャイルドロックは確実にかけ、こどもがロックを外せないことを確認する
- 電気ケトルやポットは倒れても中身がこぼれない製品を選び、コードも含めこどもの手の届かない場所に設置する
- 暖房器具は安全柵などで囲う
- 炊飯器・ケトル・加湿器などの蒸気に注意
- アイロンやヘアアイロンを使用する際はこどもを近づけないようにし、使用後はなるべく早く片付ける

窒息・誤飲

- **窒息は乳児の死亡事故で最も多いため注意!**
赤ちゃんは手に取ったものを口に入れるため、誤飲にも注意
- ブラインドやカーテンのひもが首に絡まないようにこどもの手の届かないところにまとめる
- 年上のこどもの遊んでいるおもちゃに注意し、対象年齢を守って遊ばせる
- ボタン電池・磁石・ビニール袋・小さいお菓子・包装フィルムなどこどもの手の届かないところに置く
- 掛け布団やぬいぐるみ、スタイ、枕など、寝ているこどもの顔の近くにものを置かない
- たばこやお酒の誤飲はひどい中毒症状が出ることも。こどもの目に触れない場所に保管
- 医薬品・洗剤・化粧品など食品と見た目が似ているものはこどもの手の届かない場所に保管
- ドラム式洗濯機に入らないようチャイルドロック機能を利用する

溺れる

- **こどもはたった数センチの水でも溺れてしまうことがある**
- 浮き輪などを使用しても溺れることがあるので、大人が洗髪する際など目を離すときはこどもを浴槽から出す
- 入浴後は浴そうの水を抜き、浴室には外鍵をつける
- トイレは常に入口を閉めておく

けが

- カミソリ、カッターなど使用したらすぐにこどもの手の届かないところに片付ける
- タンスなどの家具にぶら下がったり、引き出しを開けてよじ登らないように家具は固定し、引き出しや開き扉にはストッパーをつける
- 机などの角にクッションテープを取り付ける
- テーブルクロスやランチョンマットを引っ張って容器を倒す・ものを落とすので使わないようにする
- ドアのちょうつがい部分に隙間防止カバーを付ける